

## 中学校 音楽

### 解答についての注意点

- 1 解答用紙は、記述式解答用紙とマーク式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**～大問 **2**については、記述式解答用紙に、大問 **3**～大問 **4**については、マーク式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **3**～大問 **4**の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は  」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号  の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。



1 これから放送されるア～カの音楽を聴いて、次の(1)～(3)の問いに答えよ。

(1) ア～エの楽曲名と作曲者名を記せ。なお、解答用紙の「」に、必要な事項を記入すること。

(2) オで使用されている楽器名を3つ記せ。

(3) カの音楽に関連のある国または地域を下の語群から一つ選び、解答用紙に記号で記せ。また、この歌唱法を記せ。

(語群)	A アンデス	B 朝鮮半島	C ブルガリア
	D モンゴル	E アイルランド	

2 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 次の総譜は、「ヴァイオリン協奏曲集『和声と創意の試み』第1集『四季』より『春』」(ヴィヴァルディ作曲)の冒頭の部分である。総譜を見て、以下のア、イの問いに答えよ。

Allegro Giunt'è la primavera,

Violin solo  
Violin I

Violin II

Viola

Violoncello  
e Contrabasso  
Basso continuo

Violin solo  
Violin I

Violin II

Viola

Violoncello  
e Contrabasso  
Basso continuo

ア 解答用紙の総譜の全パートに拍子記号及び調号を記入せよ。さらに、Violin solo及びViolin Iのパートに適切な音符や休符を記入し、総譜を完成せよ。なお、Violin soloとViolin Iの旋律はユニゾンで演奏するものとする。

イ この総譜を用いて、リコーダーとギターの合奏用の楽譜を作成する。使用する楽器は、ソプラノリコーダー、アルトリコーダー、テナーリコーダー及びギターとし、解答用紙の五線譜に記入せよ。なお、調性は、ト長調に移調すること。

(2) 次の楽譜を箏で演奏するための縦譜を作成する。解答用紙の縦譜を完成せよ。なお、調弦については平調子とし、第一弦を一点二音とする。また、2小節目の矢印を付した16分音符はスクイ爪で演奏するように表記すること。



3 次の(1)～(15)の問いに答えよ。

(1) 舞楽についての説明文として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 「陵王」は舞楽の代表曲であり、四人舞の平舞である。
- 2 正式な舞楽は左方舞と右方舞とを組み合わせ、一番として組まれる。
- 3 主に朝鮮半島系の音楽を左方舞といい、高麗楽を伴奏として舞われる。
- 4 基本的に右方舞は朱色の装束を用いる。
- 5 基本的に高麗楽で使用する管楽器は、篳篥、笙、高麗笛である。

(2) 能についての説明文として適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 シテは主役的演技をする人物で、亡霊や神・鬼から現実の人間まで、幅広い役柄をこなす。
- 2 ワキはシテの相手役を演じほとんどの場面で面をかける。
- 3 地謡は演技者の謡わない部分で、演技者の心理や情景などを描写して謡を担当する。
- 4 室町時代初期に、観阿弥と世阿弥親子によって基本的な形が整えられた。
- 5 囃子は笛、小鼓などで編成され、謡や舞の伴奏や謡や演技の効果音的役割を担う。

(3) 琉球の伝統芸能や音楽の名前とその説明の組合せとして適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 カチャーシー ・ 沖縄諸島や奄美諸島の古い宗教儀式歌。
- 2 雑踊 ・ 沖縄諸島の女性の集団舞踊。臼太鼓に由来する。
- 3 ウムイ ・ 沖縄諸島の速いテンポの即興的な舞踊。
- 4 組踊 ・ 沖縄諸島の古典曲を用いた伝統的な音楽舞踊劇。
- 5 ウシデーク ・ 沖縄諸島の民謡や一部の古典曲を舞台舞踊化した近代の芸能。

(4) メヘテルハーネの説明として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 胸声とファルセットを急速に交替させて歌う独特の発声法が用いられている。
- 2 金属鍵盤楽器の合奏で演奏され、宮廷音楽として発達した。
- 3 台形の箱に弦を張り、スティックで打奏する弦楽器で、古代ペルシアで発明された。
- 4 ズルナなどの管楽器や数種類の打楽器によって演奏される。
- 5 弦が3本の撥弦楽器で、ワシーリ・アンドレーエフによって国民的弦楽器へと高められた。

(5) 速度の変化を示す用語とその意味の組合わせとして適切でないものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 rallentando ・ だんだんゆるやかに
- 2 perdendosi ・ 弱くしながらだんだん遅く
- 3 allargando ・ 強くしながらだんだん遅く
- 4 calando ・ 弱くしながらだんだん遅く
- 5 smorzando ・ 強くしながらだんだん速く

(6) 次のコード進行を演奏するときのギターのダイアグラムの順番として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

コード進行： Em → E → Am → D → G

ア	イ	ウ
エ	オ	カ

- 1 ア → オ → ウ → カ → エ
- 2 ウ → ア → カ → エ → イ
- 3 オ → ア → エ → カ → ウ
- 4 イ → オ → ア → カ → エ
- 5 エ → イ → ア → ウ → カ

(7) 次の作曲家とその代表曲及び主たる居住国や活躍した国の組合わせとして適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- |   |          |                 |          |
|---|----------|-----------------|----------|
| 1 | サン＝サーンス  | ・ 交響詩「死の舞踏」     | ・ フランス   |
| 2 | ハイドン     | ・ 交響曲「スコットランド」  | ・ オーストリア |
| 3 | プッチーニ    | ・ オペラ「トスカ」      | ・ イタリア   |
| 4 | R. ワーグナー | ・ 楽劇「ニーベルングの指環」 | ・ ドイツ    |
| 5 | ロドリーゴ    | ・ アランフェス協奏曲     | ・ スペイン   |

(8) ピアノ曲「ベルガマスク組曲」を作曲した近代フランスの作曲家の代表作として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 ホフマン物語
- 2 ダフニスとクロエ
- 3 3つのジムノペディー
- 4 魔法使いの弟子
- 5 牧神の午後への前奏曲

(9) 民族主義音楽と関連のある作曲家として適切でないものを1～5から一つ選べ。  
解答番号は

- 1 バラキレフ    2 シベリウス    3 スメタナ    4 ブルックナー    5 キュイ

(10) オペラブッファの説明として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 18世紀～19世紀前半期に作られた喜劇的イタリア・オペラの総称。作品として「セビーリャの理髪師」がある。
- 2 一般的にはイタリアのポピュラーソングを幅広くさして使われる。作品として、「フニクリフニクラ」がある。
- 3 17世紀末～19世紀初めまでの悲劇的イタリア・オペラの総称。作品として「ノルマ」がある。
- 4 18世紀後半以降ドイツで行われた民族的な演劇形態。作品として「魔笛」がある。
- 5 19世紀後半に各国で成立した大衆的な喜歌劇。作品として「こうもり」がある。

(11) 現代の音楽で、作曲者と代表作の組合せとして適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- |   |                   |   |               |
|---|-------------------|---|---------------|
| 1 | マイルス・デイヴィス        | ・ | 「オペラ座の怪人」     |
| 2 | クロード＝ミシェル・シェーンベルク | ・ | 「ソー・ホワット」     |
| 3 | アンドリュウ・ロイド・ウェッバー  | ・ | 「トゥナイト」       |
| 4 | レナード・バーンスタイン      | ・ | 「レ・ミゼラブル」     |
| 5 | ビル・エヴァンス          | ・ | 「ワルツ・フォー・デビィ」 |

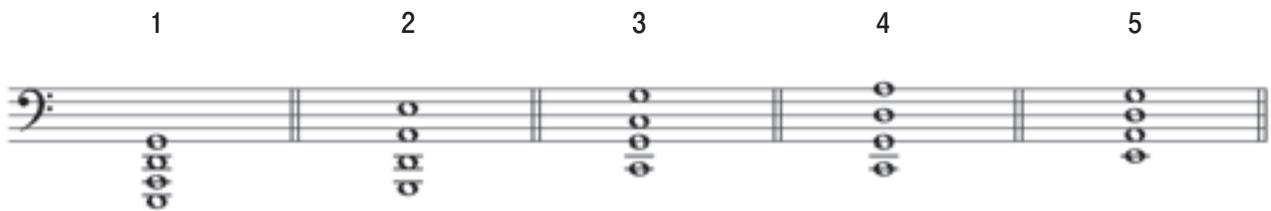
(12) 次の音階に関する説明文の空欄にあてはまる語句として適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

ピュタゴラス音階は、(      ア      ) をつぎつぎと積み重ねる方法で得られる音階を  
さす。しかし、(      イ      ) の響きが協和しにくいのが欠点であった。

- |   |        |        |
|---|--------|--------|
| 1 | ア 長2度  | イ 完全4度 |
| 2 | ア 長3度  | イ 長6度  |
| 3 | ア 完全4度 | イ 完全5度 |
| 4 | ア 完全5度 | イ 長3度  |
| 5 | ア 長6度  | イ 長2度  |

(13) チェロの開放弦の調弦音として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は



(14) 次の旋律は、交響曲第9番ホ短調作品95「新世界から」(ドヴォルジャーク作曲)の第2楽章の主題の旋律である。最初のソロパートで使用される楽器として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は



- 1 オーボエ
- 2 ティン・ホイッスル
- 3 オーボエ・ダモーレ
- 4 イングリッシュ・ホルン
- 5 アルト・サクソフォン

(15) 次の楽譜を実音とする旋律を、クラリネット (in B<sup>b</sup>) で演奏するための楽譜に移調する。その移調譜の調性として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は



- 1 ホ短調
- 2 変ロ短調
- 3 嬰ハ短調
- 4 ロ短調
- 5 変ホ短調

4 「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）」に関する内容について、次の（1）～（6）の問いに答えよ。

（1）「中学校学習指導要領（平成29年3月告示） 第2章 第5節 音楽 第1 目標」について、適切なものを、1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 2 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
- 3 音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 4 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、音楽に対する感性を豊かにし、音楽を愛好する心情を育てるとともに、豊かな情操を養う。
- 5 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（2）「中学校学習指導要領（平成29年3月告示） 第2章 第5節 音楽 第2 各学年の目標及び内容〔第1学年〕 1 目標」について、次の空欄に当てはまるものとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

〔第1学年〕

1 目標

(1) (                    ア                    ) 及び (                    イ                    ) 理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。

- |   |   |                     |   |                  |
|---|---|---------------------|---|------------------|
| 1 | ア | 曲想と音楽の構造などとの関わり     | イ | 音楽の多様性について       |
| 2 | ア | 曲想と音楽のよさや美しさなどとの関わり | イ | 音楽の構造について        |
| 3 | ア | 曲想と音楽の構造などとの関わり     | イ | 音楽のよさや美しさについて    |
| 4 | ア | 音楽のよさや美しさと曲想との関わり   | イ | 音楽の多様性について       |
| 5 | ア | 音楽のよさや美しさと曲想との関わり   | イ | 音楽を形づくっている要素について |

- (3) 「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）第2章 第5節 音楽 第2 各学年の目標及び内容〔第1学年〕2 内容」について、次の空欄に当てはまるものとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

〔第1学年〕

2 内容

B 鑑賞

(1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、次の（ア）から（ウ）までについて自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くこと。

（ア）（）

- 1 音のつながり方の特徴
- 2 曲や演奏に対する評価とその根拠
- 3 生活や社会における音楽の意味や役割
- 4 音楽表現の共通性や固有性
- 5 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わり

- (4) 「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）第2章 第5節 音楽 第3 指導計画の作成と内容の取扱い」について、次の空欄に当てはまるものとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

(1)（），その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。～

- 1 表現や鑑賞など内容や時間のまとまりを見通して
- 2 教材など内容や時間のまとまりを見通して
- 3 単元など内容や時間のまとまりを見通して
- 4 題材など内容や時間のまとまりを見通して
- 5 評価規準など内容や時間のまとまりを見通して



